

「省エネ基準」以外の高性能住宅への支援制度。

2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、世界中が対策を行っています。我が国では、住宅の断熱性能を高める省エネ・創エネなどによってエネルギー効率の高い住宅を増やすことが目標となっています。

前号(171号)では、23年度の改正省エネ基準に伴う優遇措置について紹介しましたが、今回は、住宅の新築・購入・増改築する場合に一定の条件を満たした場合に対象となる建築費用や設備工事費等に対する補助金で負担を軽減する方法についてご紹介いたします。

「住宅省エネ2023キャンペーン」では、住宅の省エネ化を支援するために新たに3種類の補助事業を実施しています。その1「子どもエコすまい事業」その2「給湯省エネ事業」その3「先進的窓リノベ事業」です。

# 「省エネ基準」以外の高性能住宅への支援制度。

■子どもエコすまい支援事業 表・1

区分	対象	補助額
子育て世帯・若夫婦世帯による住宅の新築	ZEH住宅(ゼロエネルギー住宅)	100万円/戸
住宅のリフォーム	住宅の省エネ改修 住宅の子育て対応改修、バリアフリー改修など	リフォーム工事内容に応じて 上限30万円/戸など

出典：国土交通省

■給湯省エネ事業 表・2

設置する給湯器	補助額	上限
家庭用燃料電池(エネファーム)	15万円/台	戸建て住宅は いずれか2台まで。
電気ヒートポンプ・ガス瞬間式併用型給湯機(ハイブリッド給湯器)	5万円/台	
ヒートポンプ給湯機(エコキュート)		

出典：経済産業省資源エネルギー庁

■先進的窓リノベ事業 表・3

工事内容	補助額
ガス交換	1戸につき5万円
内窓設置	~200万円
外窓交換	カバー工法は はつり工法

出典：経済産業省資源エネルギー庁

- 補助の対象にならないリフォーム工事例
- ×補助事業に要する経費が補助額に満たない工事
- ×ドアを交換する工事
- ×ドアの一部やドアに付随する欄間に取り付けられたガラスを交換する工事
- ×店舗併用住宅等の住宅以外の部分の窓・ガラスの工事
- ×リース設備の設置工事
- ×中古品を用いた工事 等

■ZEH補助金(新築住宅を建築・購入する個人向け) 表・4

事業名	ZEH支援事業	次世代ZEH+実証事業	次世代HEMS実証事業
対象となる住宅	●ZEH ●NearlyZEH ●ZEHoriented	●次世代ZEH+	●ZEH+ ●NearlyZEH+
主要要件	戸建て住宅のZEHの定義を満たしているなど	左記に加えて更なる省エネ実現の設備がある	左記に加えて指定の設備のいずれか1つ以上の導入
補助額	55万円/戸+α	100万円/戸+α	112万円/戸+α

出典：SII 環境共創イニシアチブ(経済産業省)

「子どもエコすまい事業」は、子育て世帯・若夫婦世帯に  
あたり、100万円の補助金  
住宅の省エネ改修などのリ  
フォームに工事内容に応じて、  
1戸あたり上限30万円(子育て  
世帯等は、上限45万円な  
ど)の補助金が支給される制  
度です。子育て世帯とは、18  
歳未満の子を育てる世帯で、  
若者夫婦世帯とは、夫婦のい  
ずれかが39歳以下である世帯  
のことです。(この場合の子  
や夫婦の年齢は制度の開始時  
点における年齢)です。

「給湯省エネ事業」では、新  
築時や住宅のリフォーム時に  
高効率給湯器を設置した場合  
に補助金が支給されます。設  
置する給湯器は、表・2の3  
タイプで、補助額は1台に付  
き5万円、15万円、戸建て住  
宅の場合は1台あたり2台まで

# 子育て世帯

「給湯省エネ事業」では、新築時や住宅のリフォーム時に高効率給湯器を設置した場合に補助金が支給されます。設置する給湯器は、表・2の3タイプで、補助額は1台につき5万円、15万円、戸建て住宅の場合は1台あたり2台まで

「先進的窓リノベ」事業は、既存の戸建てや集合住宅の窓の断熱性能を高めるリフォームをする際に、孤児の内容に応じた補助金が支給されます。上限は1戸あたり200万円です。

各支援事業は、建設事業者や施工業者が申請手続きを行うことが必要で、申請は予算上限に達し次第、地点で終了になります。補助金制度は、様々にありますが、全員が対象となる一律のものとは、対象がある補助金制度があります。対象となる有効な補助金があるかどうか、担当者にお尋ね下さい。

補助対象に成ります。「先進的窓リノベ」事業では、既存の戸建てや集合住宅の窓の断熱性能を高めるリフォームをする際に、孤児の内容に応じた補助金が支給されます。上限は1戸あたり200万円です。

各支援事業者は、建設事業者や施工業者が申請手続きを行うことが必要で、申請は予算上限に達し次第、地点で終了になります。補助金制度は、様々にありますが、全員が対象となる一律のものとは、対象がある補助金制度があります。対象となる有効な補助金があるかどうか、担当者にお尋ね下さい。

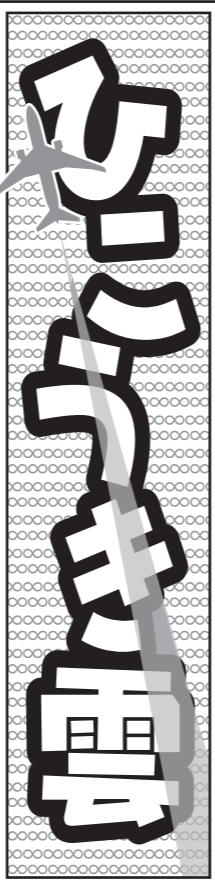
ZEH住宅への対応と充実している補助事業。

地球温暖化対策として化石燃料を消費しない住宅の建築は急務です。

前回にも述べましたが、経済産業省にも21年度の日本の二酸化炭素排出量のうち15.8%が住宅など家庭部門に由来し、産業部門に比較すると取り組みが鈍く、50年までに温暖化ガス排出量の実質0目標の達成は住宅の省エネ化が進まないとなれば不可能です。そのためにZEHに対する補助金の額は、かなり多くなっています。ほとんどが住宅設備が多く、中には補助金を得るために、多くのムダな設備の取付が要求される場合もあります。施工店の中には、必要以上の太陽光発電パネルの設置をビジネスモデルにしている場合もあります。

本館に、高性能化した住宅に必要な設備と適正な太陽光パネルの搭載で充分なZEH化が可能になります。補助金目当てで補助金以上にムダな出費をしていく場合もありません。ZEHから、新築する場合も、ZEHが可能になる住宅であるか是非、住宅性能を正確に確認して下さい。断熱性能・開口部性能・室内環境・省エネ性能の少ない受けてお納め出来たら発注して下さい。

松下孝建設は、皆様のご要望に応えられる資金計画・住宅建設で、確かな省エネ住宅・生涯住宅をサポートしております。是非一度、展示場をお尋ね下さい。



発行所  
■松下孝建設  
発行人 松下 拓也  
編集責任 齋藤 恭誠

■本社  
〒891-0108  
鹿児島市中山1丁目14-29  
TEL 099-267-7594  
FAX 0120-079-089



## 鹿児島市 和楽Ⅲ展示場 好評公開中!!



松下孝建設の「循環空調システム」の全てが体感できる画期的な展示場です。松下孝建設が今まで開発してきた技術の集大成とも言える展示場で、いま話題の空気清浄機「エアドッグ」と同等の空気清浄機システムがあらかじめ「給気空調システム」の中に組み込まれているなど、皆様が感じてこられたこれまでの住環境に対する常識が変わる新しい発見があるはずです。住宅は「断熱性能」だけがなくても空調を考えないと脳疾患や心臓病から家族を守ることは出来ません。日本型パッシブシステムを鹿児島の気候風土に適合させた、エアコン1台で全館冷暖房が可能な画期的な省エネルギーシステムをご覧ください。



## 薩摩川内平屋モデル 好評公開中!!



## 平屋タイプの省エネルギー「循環空調」システム住宅。

「エアコン1台で「全館冷暖房」を行う省エネルギー住宅、更に「循環空調」システムには、空気清浄器がビルトインされています。いま話題の「空気清浄器」は一室のみの空気清浄器ですが、ビルトイン型空気清浄器は、各居室に清浄空気を供給すると共に、室内空気を快適な温度でしかも綺麗な空気で空調します。松下孝建設の最新式の「循環空調」システムは、平屋建築でも有効に働きます。展示場の周囲は、松下孝建設の分譲地ですから、併せて土地もご覧頂けます。薩摩川内市の「新展示場」にご期待下さい。

□住宅に関する資料等もフリーダイヤルにてご請求下さい。資料等をお送り致します。

0120-079-089